

# 小規模企業景気動向調査

[平成23年3月期調査]

～東日本大震災の影響で、全業種大幅に落ち込んだ小規模企業景況～

2011年4月28日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2011年3月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…製造業・サービス業を中心に、大変厳しい状況となった小規模企業景況…◇

3月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は、▲50.3と前月調査に比べ11.2pt低下した。建設業では官公庁工事の効果により売上額、採算に持ち直しの傾向が見られるものの、産業全体としては、製造業・サービス業を中心として先月発生した東日本大地震の影響により大変厳しい現状となった。

## <製造業> ◇…震災による生産減を背景とした落ち込みが目立つ製造業…◇

製造業DIは、▲45.5と前月比で19.2ptと5ヶ月ぶりの悪化となった。東日本大震災及びその後の計画停電、燃料不足による物流の停滞等の影響により、東日本を中心に全国で生産体制に被害が出た。

特に、先月までは輸出を背景とした受注増により自動車部品製造業や工業機械製造業では生産量が好調であったが、震災後は部品調達が困難なことから、稼働日を調整し、種類を限定したため、生産量の落ち込みが大きくなった。

## <建設業> ◇…需要減と資材入手困難により苦しむ建設業…◇

建設業DIは、▲52.5と4.0ptの悪化となっている。公共事業の発注等の時期であるが、「震災後、東北・関東地区の工場が被災したため住宅・建築資材等の入手を制限され、事業に影響が出てきている」(新潟県)との声が聞かれる等影響は限定的である。加えて、公共事業が少なくなっており、経営環境は例年になく厳しさを増している。

## <小売業> ◇…震災に伴う需給変動の影響が見られる小売業…◇

小売業のDIは、▲50.2と前月に比べ7.7ptの悪化となった。震災前まではやや持ち直しの兆しが見られたものの、震災後は、燃料不足やメーカーの被災により仕入に支障が生じ、また、消費者の買占め、買い控えにより需給の動向が不透明になっている。また、自粛ムードから今後の売れ行きの低迷を危惧する声も多い。

## <サービス業> ◇…震災による自粛傾向から消費減が危惧されるサービス業…◇

サービス業DIは、▲53.2と14.0ptの悪化となった。3月に予定されていたイベントが震災の影響により中止となったり、自粛ムードから観光客が予定を取り消したケースがあった。余震や計画停電による影響は大きく、特に飲食店、旅館のキャンセルは相次ぎ、深刻な事態となっている。4月以降も今の状態が続くようであれば、消費低迷と合わせて先行きは厳しい見通しである。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲37.4	▲45.3	▲7.9	▲21.3	▲43.6	▲22.3	▲40.3	▲39.3	1.0
採算	▲36.2	▲45.1	▲8.9	▲25.5	▲43.6	▲18.1	▲47.9	▲47.5	0.4
資金繰り	▲31.6	▲42.5	▲10.9	▲24.3	▲40.9	▲16.6	▲41.7	▲47.8	▲6.1
業況	▲39.1	▲50.3	▲11.2	▲26.3	▲45.5	▲19.2	▲48.5	▲52.5	▲4.0

業種	小売業			サービス業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲43.5	▲44.9	▲1.4	▲44.7	▲53.4	▲8.7
採算	▲38.3	▲43.7	▲5.4	▲33.3	▲45.7	▲12.4
資金繰り	▲31.6	▲40.8	▲9.2	▲28.6	▲40.7	▲12.1
業況	▲42.5	▲50.2	▲7.7	▲39.2	▲53.2	▲14.0

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

全国商工会連合会 企業環境整備課

〒1050004 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル 8F TEL:03-3503-1256 FAX:03-3580-6577 担当:堀内 雅史